

## 平成28年度指定管理業務評価結果書

## 1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市勝北文化センター
(2) 指定管理者	所在地 岡山県津山市上村 335 番地の 8 名 称 有限会社アライス 代表者 代表取締役 富田 安彦
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成28年4月1日 ～ 平成33年3月31日
(5) 評価対象期間	平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日

## 2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	17,292人 (前年度10,523人)
(2) 事業の内容	・施設管理業務及び自主文化事業等 (自主文化事業の内容) ロックコンサート, 風神太鼓教室, 元気ッズひろば, きもの教室, チャリティイベント, ダンススクール, 勝北吹奏楽団 (プラス勝北) ・年間稼働率 72.2% (前年度65.6%)

## 3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 16,542千円 (前年度15,591千円) 指定管理料 14,390千円 利用料金収入 1,699千円 自主事業収入 315千円 その他の収入 138千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 16,808千円 (前年度15,801千円) 主な支出 人件費 6,649千円 光熱水費 4,919千円 消耗品費 32千円 委託料 (施設管理) 2,793千円 事業費 (自主事業等) 835千円 租税公課 512千円 その他 1,068千円

## 4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	・冬期は大ホールに暖房がついていても寒い。 ・ネットでの予約ができるようにしてほしい。(その後、対応済) ・イベント時の駐車場警備を強化してほしい。
(2) 指定管理者の自己評価	リピーターの利用者が増え、今年度は新規利用者が増えてきた結果昨年度の稼働率を6%上回ることが出来た。 しかし、全体的に利用者は減少しつつあるため、HPの環境整備を図り当施設の情報を広げ、より多くの利用者確保に努めていきたい。
(3) 市の評価	本年度の利用者数・稼働率・利用料金収入ともに前年度を上回っている。特に利用者数においては、前年比65%の増と大幅に増加に転じた。これは指定管理者によるSNS活用やHPの更新による情

	<p>報発信にあわせ、新規の利用団体やリピーターの利用者が増えたものと思われる。</p> <p>しかしながら、収支においては赤字を計上しているため、地域の潜在的なニーズや観客層、地域文化の特徴など考えあわせた自主事業の検討を望む。</p>
--	---

## 平成29年度指定管理業務評価結果書

### 1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市勝北文化センター
(2) 指定管理者	所在地 岡山県津山市上村335番地の8 名称 有限会社アライス 代表者 代表取締役 富田 安彦
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成28年4月1日 ～ 平成33年3月31日
(5) 評価対象期間	平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日

### 2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	19,587人 (前年度17,292人)
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理業務及び自主文化事業等</li> <li>(自主文化事業の内容)</li> <li>ロックコンサート、チャリティーイベント、風神太鼓教室、元気ッズひろば(太鼓)、着付け教室、ダンススクール、勝北吹奏楽団(ブラス勝北)</li> <li>・年間稼働率 72.2% (前年度72.2%)</li> </ul>

### 3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	16,455千円 (前年度16,542千円)
	指定管理料	14,390千円
	利用料金収入	1,695千円
	自主事業収入	221千円
	その他の収入	149千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	16,652千円 (前年度16,808千円)
	主な支出	人件費 6,638千円
		光熱水費 4,915千円
		消耗品費 46千円
		委託料(施設管理) 2,256千円
		事業費 1,174千円
		公租公課 517千円
		その他 1,106千円

### 4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大ホールの冷暖房の効きが悪い。(特に暖房)</li> <li>・駐車場の停車枠(ライン)が消えているので止めづらい。</li> <li>・玄関自動ドアの故障で利用に支障がある。</li> <li>・イベント開催のPRをもっと強化してほしい。(終了後に聞くことがある)</li> <li>・自動販売機の飲料種類を増やしてほしい。</li> <li>・トイレが故障していることが多い。</li> </ul>
-----------------	---

(2) 指定管理者の自己評価	<p>本年度はメインとなる大ホールでの集客が増加し、利用者は昨年度に比べ上回っているものの、ホール自体の利用としては減少傾向にある。</p> <p>少人数での楽器練習や各種勉強会の会議室利用は定着してきたが、今後は、近隣市民の芸能発表及び、自主団体のイベント開催を強化していきたい。また、更なるホームページの環境整備を行い、各種イベント情報を発信して集客率・稼働率向上を目指します。</p>
(3) 市の評価	<p>H29年度の利用者は、例年を大きく上回った昨年度を更に上回り、稼働率についても昨年度同様の数字を出している。これは指定管理者が利用者の声に耳を傾け利用促進に繋げた結果だと思われる。</p> <p>しかしながら、収支においては利用者数、稼働率の増に連動しておらず、昨年度に続き赤字を計上している。これは、積極的に行っている自主事業が収入増に結びついていないものと思われるので、自主事業以外の施設利用料が増となる取り組みを進めるとともに、自主事業のあり方について精査することで、施設利用者の満足度を高め、収益の改善につながる事業実施を求める。</p> <p>また、情報発信の方法についても、利用者の傾向を把握し、インターネットのHPの他にも、SNSやラジオなど、有効な手法について積極的な活用をしていただきたい。</p>

## 平成30年度指定管理業務評価結果書

### 1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市勝北文化センター
(2) 指定管理者	所在地 岡山県津山市上村335番地の8 名称 有限会社アライス 代表者 代表取締役 富田 安彦
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和 3年3月31日
(5) 評価対象期間	平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日

### 2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	20,409人 (前年度19,587人)
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理業務及び自主文化事業等</li> <li>(自主文化事業の内容)</li> <li>チャリティイベント、風神太鼓教室、元気ッズひろば(太鼓)</li> <li>着付け教室、ダンススクール、勝北吹奏楽団(プラス勝北)</li> <li>・年間稼働率 70.58% (前年度72.22%)</li> </ul>

### 3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	16,070千円 (前年度16,455千円)
	指定管理料	14,390千円
	利用料金収	1,562千円
	自主事業収入	2千円
	その他の収入	116千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	16,209千円 (前年度16,652千円)
	主な支出	人件費 6,913千円
		光熱水費 4,838千円
		消耗品費 0千円
		委託料(施設管理) 2,294千円
		事業費(自主事業等) 689千円
		租税公課 543千円
		その他 932千円

### 4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆良い内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場の白線を引いて頂いたので止めやすい(平成31年1月20日実施)</li> <li>・玄関自動ドアが長年故障していたが修繕して頂き良かった(平成31年3月22日実施)</li> <li>・イベント開催案内等はHPだけでなく、広報誌折込みが効果がある</li> </ul> </li> <li>◆改善してほしい内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大ホールの暖房の効きが悪い。・車椅子を増車してほしい</li> </ul> </li> </ul>
-----------------	---

<p>(2) 指定管理者の自己評価</p>	<p>利用者数は昨年度に比べ上回ってはいるものの、ホール自体の利用としては減少傾向にある。</p> <p>利用数増加は勿論のこと、収支への関連は施設利用の稼働UPも不可欠である。次年度は空き施設の発生を最低限におさえるよう、自主団体イベント催事の強化及び、近隣の方々が少人数でも気軽に利用して頂ける催事の呼び掛けを行っていきます。</p> <p>また更なるHPの環境整備及び、広報誌への折り込み等で各種イベント情報を発信して集客率・稼働率向上を目指します。</p>
<p>(3) 市の評価</p>	<p>H30年度においては、稼働率は若干下がったものの、利用者数は、3年続けて増加している。これは利用者へのサービス向上の成果と思われる。</p> <p>しかし、利用料金収入、自主事業収入の減収により、昨年に続き収支は、赤字を計上している。</p> <p>平成31年度は、地域・世代間交流を行ない、新規利用者の開拓をするとともに、より一層サービス向上に努め、地域との連携を図り、施設の利用促進に繋げていただく事を期待する。</p>